

様式第4号（第5条関係）

政務活動費収支報告書

令和1年9月15日

盛岡市議会議長

遠藤 正幸 様

議員氏名

佐藤栄一

印

盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により
平成31（令和元）年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。





別紙

1 収支の状況

項 目		金 額	主な実施事業内容
収 入	政務活動費 ①	200,000 円	
	調査研究費	98,079 円	
支 出	研修費	円	
	広報費	円	
	広聴費	円	
	会議費	円	
	資料作成費	円	
	資料購入費	円	
	人件費	円	
	事務所費	円	
	支出合計 ②	98,079 円	
	差引残余 ①-②	101,921 円	

様式第 5 号

政務活動費出納簿

【平成31（令和元）年度分】

（単位：円）

年月日	内 容	収入額	支出額	政務活動費経費内訳									
				調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	事務所費	
4/10	政務活動費交付金	200,000											
5/7	会派視察旅費 (鹿児島市・人吉市)		91,734	91,734									
5/7	会派視察お土産代		247	247									
5/8 ~5/9	会派視察高速道路 通行料金		733	733									
5/9	会派視察資料代 (人吉市リュウキカノ里)		5,000	5,000									
5/10	会派視察高速道路 通行料金		365	365									
	経費小計			98,079									
	合計額	200,000	98,079							差引残余额		101,921	

政務活動費支出簿

使途項目	調査研究費
------	-------

支出年月日	支出金額	摘要	備考
R1.5.7	91,734 円	会派視察旅費(鹿児島市・人吉市)	
R1.5.7	247 円	会派視察お土産代	
R1.5.8 ~5.9	733 円	会派視察高速道路通行料金	
R1.5.9	5,000 円	会派視察資料代(人吉市リュウキカの里)	
R1.5.10	365 円	会派視察高速道路通行料金	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	98,079 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1.5.7
------	-------	-----	--------

支出証拠書類の額面金額	91,734	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	91,734	円

【支払概要】

支出内訳：盛岡⇄東京 JR券	29,480 円
モノレール往復	980 円
羽田空港⇄鹿児島空港	23,580 円
貸切バス代	14,620 円
宿泊費	22,074 円
企画料金・保険料	1,000 円

領収書等添付欄 別紙に添付

EGUYS1ZTRGKRV6WJXPH RS-1137-20190507-0027-1905009

領 収 証

近畿日本ツーリスト
2019年05月07日

下記金額正に領収いたしました。

佐藤 栄一 様

金額 ¥91,734

用途 視察旅費として
4月2-5日入金済

近 畿 日 本 ツ ー リ ス ト

株式会社近畿日本ツーリスト
盛岡支店
支店長 岡 定寛

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通
2-2-51 B1F (ホテル) 盛岡店
TEL 019-651-2231

承認者 岡 定寛 発行者

200円

※金額の訂正はご自身の責任となります。020-0021 岩手県盛岡市中央通
2-2-51 B1F (ホテル) 盛岡店
TEL 019-651-2231

お客様用 > COPY COPY

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1.5.7
------	-------	-----	--------

支出証拠書類の額面金額	3,218	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	13分の1	
政務活動費支出金額	247 /	円

【支払概要】

視察先手土産
 参加議員13名で均等割 原本は千葉議員が保管
 247円×13名=3,211円 端数7円は千葉議員に計上
 参加議員 天沼 久純、遠藤 政幸、村田 芳三、佐藤 栄一
 菊田 隆、竹田 浩久、藤澤 由蔵、宮川 寿、櫻 裕子
 中野 孝之助、千葉 伸行、浅沼 克人、田山 俊悦

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

0000-8032

2019年 5月 7日 火曜日

領 収 証
 様

盛友会

¥ 3,218 -

(消費税 ¥238)

但し、お品代として
 老舗白沢せんべい店株式会社

盛岡市耕屋町2-16
 TEL019-622-7224

担当者 

*保管上のお願
 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

領収証No 2211

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1.5.8 ~ 5.9
------	-------	-----	--------------

支出証拠書類の額面金額	9,530	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	13分の1	
政務活動費支出金額	733	円

【支払概要】

高速道路通行料金
 参加議員13名で均等割 原本は千葉議員が保管
 733円×13名=9,529円 端数1円は千葉議員に計上
 参加議員 天沼 久純、遠藤 政幸、村田 芳三、佐藤 栄一
 菊田 隆、竹田 浩久、藤澤 由蔵、宮川 寿、櫻 裕子
 中野 孝之助、千葉 伸行、浅沼 克人、田山 俊悦

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 鹿児島本線
 TEL 099-243-8131
 高速道路は便利でお得なETC
 あなたもETCをつけてみませんか!

19年 5月 8日 14時14分

車種 特大

通行料金 ¥2,650-
 (現金)

—入口料金所— 溝辺鹿児島空港
 道路損壊や故障車、落下物を発見したら
 道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい
 西日本高速道路株式会社
 大阪府大阪市北区堂島1-6-20
 取扱番号216-00431354-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 人吉
 TEL 0966-22-5126
 高速道路は便利でお得なETC
 あなたもETCをつけてみませんか!

19年 5月 9日 10時02分

車種 特大

通行料金 ¥6,880-
 (現金)

—入口料金所— 鹿児島本線
 道路損壊や故障車、落下物を発見したら
 道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい
 西日本高速道路株式会社
 大阪府大阪市北区堂島1-6-20
 取扱番号203-00730858-00

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1.5.9
------	-------	-----	--------

支出証拠書類の額面金額	65,000	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	13分の1	
政務活動費支出金額	5,000	円

【支払概要】

視察資料代
 参加議員13名で均等割 原本は千葉議員が保管
 5,000円×13名=65,000円
 参加議員 天沼 久純、遠藤 政幸、村田 芳三、佐藤 栄一
 菊田 隆、竹田 浩久、藤澤 由蔵、宮川 寿、櫻 裕子
 中野 孝之助、千葉 伸行、浅沼 克人、田山 俊悦

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 証

No. _____

盛友会 様

R 1年5月9日

★ ¥65,000-

但 資料代として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-78

〒868-0444

熊本県球磨郡あさぎり町深田西879-1

食・農・人総合研究所 リュウキンカの郷

代表 本 田 節

TEL(0966)45-1600

FAX(0966)32-9077

様式第7号

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1.5.10
------	-------	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	4,380	円
支出按分率(※按分が必要な場合)	12分の1	
政務活動費支出金額	365	円

【支払概要】

高速道路通行料金

参加議員12名で均等割 原本は千葉議員が保管

365円×12名=4,380円

参加議員 天沼 久純、遠藤 政幸、村田 芳三、佐藤 栄一

菊田 隆、竹田 浩久、藤澤 由蔵、宮川 寿、櫻 裕子

中野 孝之助、千葉 伸行、浅沼 克人

領収書等添付欄

別紙に添付

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 溝辺鹿兒島空港

TEL 0995-58-3056

高速道路は便利でお得なETC
あなたもETCをつけてみませんか！

19年 5月10日 9時43分

車種 特大

通行料金 ￥4,380-

(現金)

-入口料金所- 人吉

道路損壊や故障車、落下物を発見したら...

道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

取扱番号207-00490905-00

視 察 等 概 要 書

議員氏名 佐藤栄一

<p>会派名</p>	<p>盛友会</p>
<p>実施日</p>	<p>令和元年5月8日(水)~5月10日(金)</p>
<p>参加者</p>	<p>13名(遠藤政幸・天沼久純・田山俊悦・浅沼克人・千葉伸行・中野孝之助 櫻紘子・宮川寿・藤澤由蔵・竹田浩久・菊田隆・佐藤栄一・村田芳三)</p>
<p>視察先および 調査項目</p>	<p>① 鹿児島市(観光農業公園の運営について) ② 人吉市(高齢者施策について) ③ 人吉市 食・農・人総合研究所リュウキンカの里 (地域活性化の取り組みと農山漁村の女性の自立について)</p>
<p>視察の概要 および所感</p>	<p>① 鹿児島市役所訪問…年間20万人の利用者がいるが、年間1億3千万円の赤字も発生しているとのこと。今後この観光農業公園をどのようにして維持していくかが課題となりそうである。</p> <p>② 人吉市役所訪問…高齢者施策についての視察である。ひとよしSOSキーホルダーを65歳以上で希望する方や障がい者手帳をお持ちの方に無料で差し上げる。盛岡市でも採用の検討をすべきである。</p> <p>③ 人吉市の食・農・人総合研究所リュウキンカの里を訪問。ここは全国市議会議長会研修フォーラムで紹介されたところである。一人のカリスマ的女性指導者がいると、地域が活性化してくるという事を実感させられた。</p>
<p>【添付資料】 各視察先の資料3点</p>	



鹿児島市視察報告書

報告者 盛岡市議会議員 中野孝之助

- 1 日時 令和元年5月8日(水)15:00~16:30
- 2 場所 鹿児島市役所
- 3 対応者 鹿児島市議会 山口たけし 議長
鹿児島市議会事務局 [REDACTED] 主事
鹿児島市観光交流局観光交流部参事
グリーンツーリズム推進課 三浦健太郎 課長
- 4 視察項目 観光農業公園の運営について
- 5 視察内容

(1) 鹿児島市概要

- ・市制施行 明治22年4月1日
- ・人口 595,787人
- ・議員定数 50人

(2) 鹿児島市事業概要説明要旨

- ・平成16年に周辺5町と合併し、都市住民と農村地域における交流促進を図るため、観光農業公園（グリーンファーム）を整備した。
- ・事業概要は、平成24年開業、総事業費36億円、施設面積41.3ha。
- ・基本コンセプトとして、地域交流ゾーン、体験学習ゾーン、民間参画ゾーンの3つからなっている。
- ・体験学習ゾーンは、体験用農地、産直館、農園レストラン、キャンプ場などで構成されている。
- ・地域交流ゾーンは、ワークショップを行える交流体験館、宿泊できる滞在型市民農園などで構成されている。
- ・民間参画ゾーンは、民間事業者に農地を貸し出し、作物生産をしているもの。
- ・農業体験のプログラムを用意し、指導員を9名配置し事業を実施している。
- ・この施設は、市の直営施設である。入園料は無料。市職員5名、嘱託職員15名、臨時職員7名で運営している。
- ・収支状況は、歳入が約2000万円、歳出は約1億5300万円。
- ・利用状況は、後援利用者数が平成29年度で18万2100人。体験者数は3万5840人。1日約100人の利用者。

(3) 質疑

浅沼議員 滞在型の20区画は、どういう人が利用しているか。

<回答> 全20区画のうち、平成31年は16区画7割が市内の人。家庭菜園として利用している。残りは県外の法人。福利厚生に利用している。

浅沼議員 作物はちゃんと作れているのか。

<回答> 指導員、農業技士が指導している。機会も無料で貸している。

浅沼議員 その人たちのその後はどうしているか。波及効果は。

<回答> 農業就農の人はいない。

菊田議員 素晴らしい施設。水田はないのか。7年で1億3千万円の赤字について、市議会の反応はどうか。

<回答> 水田もあります。田植えなどは近隣農家に頼んで体験している。市議会では、利用者数を聞かれる。目標を立て進めている。経費については、公共施設の役割をどう考えるか、体験施設という位置づけ。今後課題になると考える。

菊田議員 施設は良いものだが、入園料を値上げすることは考えているか。公共はどこまでが責任か。

<回答> 今、新しいプログラムを作って、値上げのタイミングを検討している。キャンプ、バンガローの収入を増収したい。オートキャンプ場の増設も考えている。

宮川議員 実践的体験施設としては良いと思った。いろんなヒントがあった。民間参入者の収入状況はどうか。運営協議会の中で経営についての議論はしているのか。

<回答> 直売所、レストランは電気代と賃料しかもらっていないが、年間20万人の入場者では苦しいようだ。平日はお昼のみの営業など苦勞している。

協議会では、いかに子供に来てもらうかがターゲット。先日の10連休は7勝3敗。雨の日が成績が悪かった。1日1千人のところ2千人も来た。イベントを仕組むと確実に来場者は増加している。

宮川議員 指定管理者制度の導入と民間の関係は怎么样了のか。

<回答> 民間貸し出しの土地とグリーンファームは別施設。

田山議員 インバウンドの詳細は怎么样了のか。

<回答> 二次アクセスは悪いが、ネットで見ても車で来る例もある。果樹は人気がある。外国人が来る。SNSで発信するのは有効。必要。農家民泊80軒、農家民宿15軒がある。しかし、グリーンツーリズムの見通しは苦しい。

竹田議員 地域協力隊員について、何を期待しているのか。今、何に取り組んでいるのか。

<回答> 鹿児島県内では、鹿児島市は地域協力隊員への取り組みは遅いほう。グリーンファームの職員として採用した。仕事の中身は、採用時から決めている。地域との協働の橋渡し役を担ってもらっている。地域の人に大人気で、採用から5か月たった。

6 まとめ

平成16年に周辺5町と合併をしたことにより、旧市街地の住民と、新住民の交流の場をと整備したのが、観光農業公園（グリーンファーム）である。類似施設と違い、鹿児島市の直営施設になっており、相当な力を入れている。整備費が36億円と、相当な金額規模であり、施設を維持していくには、鹿児島市内からなどの二次交通の確保など、それなりの苦勞があることも分かった。

施設の入場料は無料とのことで、施設の収支は年間1億3千万の赤字になっている。対策を聞いたが、合併の必要経費的な考え方を持っているようで、今後対策を検討すると、あまり焦りはないようである。盛岡市と会計規模の違いから、そういう発想が出るのかもしれない。

海外観光客にはSNSなどの情報発信が、やはり効果的であるとの示唆をいただいた。

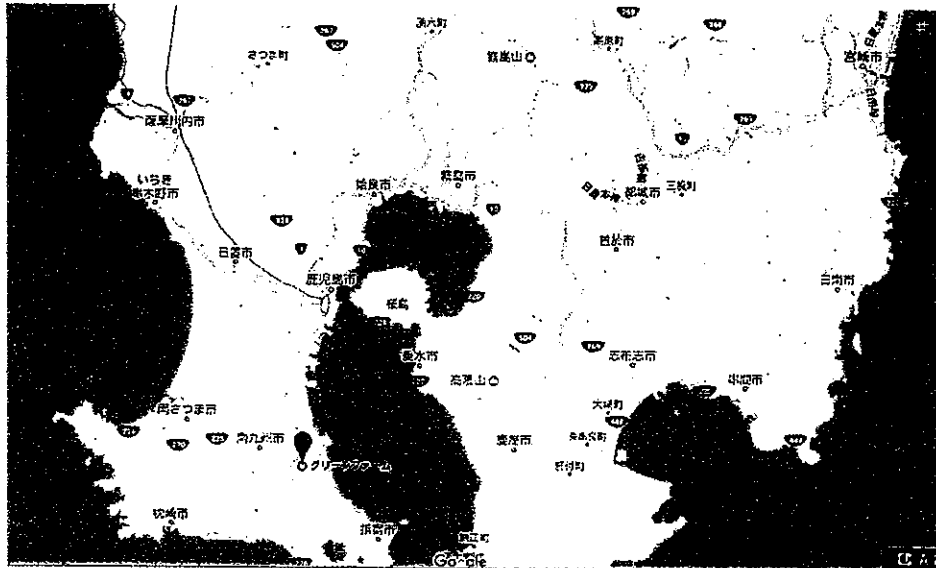
鹿児島市役所御担当の熱意に触れ、視察を受けていただいたことに感謝申し上げます。





年20万人利用者
年1億3千万円赤字

○観光農業公園の位置図



1. 背景と目的

◆背景

市民の価値観が多様化する中で、都市部市民の利便は、「ゆとり」、「やすらぎ」や「いい所」を求め、郊外を遊びたいとする人、「郊外の文化などを求める人」、「自然体験を希望する人」など、「郊外」の魅力が市民の心をつかっている。また、食生活の多様化による「安心・安全志向」、「ヘルシー志向」、「エコ志向」など、食と農への関心の高まりを背景に、農産物の安心・安全の確保やブランド化が求められている。

一方、本市は、平成16年11月の周辺5町との合併により、農地・森林・せせらぎなどの豊かな自然環境や黒牛・黒豚・茶・桜島小ミカン・ニガウリなどの地域の特性を生かした農産物、地域の農産物を活用したジャム・ドレッシングなどの農産加工品など、魅力ある地域資源も増えたところである。

◆目的

このような状況を踏まえ、農村地域の魅力ある自然、農産物等の資源の活用により、農業及び農村地域の活性化を図るとともに、食と農への理解や循環型農業を目指し、市民の関心を高め、本市の観光の振興に資するため、都市と農村の交流拠点として、観光農業公園を整備したものである。

2. 事業概要

① 経費

- 平成18年度 計画（平成17年度「観光農業公園（仮称）整備事業」を決定（平成16.2.23）（平成17.2.25～平成17.3.31）に2,240万円で実施）
- 平成19年度 仮称「観光農業公園」に決定
- 平成20年度 基本設計等
- 平成21年度 実施設計等
造成工事実施設計、パークゾーンの整備（～24年度）
- 平成22年度 造成工事等
造成工事発注、施設の建築・設備実施設計
- 平成23年度 造成工事・建築及び設備工事等
造成工事、施設の建築・設備工事等の発注等
- 平成24年度 建築及び設備工事・修景工事等
施設の建築・設備工事等
11月15日供用開始

② 総事業費

約66億円
（主な財源：合併特例債（約31億円））

③ 施設の概要

・敷地面積 約41.3ha
・標高 約230m

熊本県人吉市視察 報告

視察日：令和元年 5 月 9 日（木）10：30～12：00

視察先：人吉市役所 3 階 議員控室

人吉市議会事務局長 山本繁美氏から挨拶

健康福祉部高齢者支援課 隅田 節子課長

同 課元気・長生き係 [REDACTED] 係長 から説明

視察内容：

高齢者施策について

説明内容：

人吉市の人口 32,309 人 65 歳以上 11,565 人 高齢化率 35.79%

(盛岡市 人口 288,816 人 65 歳以上 78,145 人 高齢化率 27.05%)

高齢化率が平成 24 年度から 30%超、令和 7 年度には 39.3%の見込み、今が高齢者施策の踏ん張り所、様々な取組みを行っている。

人吉市いきいき健康高齢プラン 第 7 期介護保険事業計画・高齢者福祉計画 基本目標 2 認知症になっても安心して暮らせる体制の構築において地域ネットワーク等の介護体制の整備を掲げているが、市として地域のネットワーク、見守りに力を入れて取組みを進めている所である。取組みとして

ひとよし SOS キーホルダー

平成 24 年 3 月開始、

対象：65 歳以上の希望者、65 歳以下で障がい者、市長が認める者

内容：申請者の番号が印字したキーホルダーを 2 個配布、外出時に持ち歩くものに身に付けておく、認知症や体調不良で意思疎通が困難な場合は周りの方が市にキーホルダーの番号を連絡することで、本人確認がスムーズに行える。

予算：介護保険事業費補助金、介護保険特別会計地域支援事業

配布個数：4,210 人（高齢者所持率 36.4%）

自己負担無料

課題：住民異動情報と連動していないので、変更情報の更新が出来ない（3 年に 1 度情報更新を実施しているが、その間の変更申請が少ない）。

休日、夜間の対応。SOS キーホルダーの認知。

その他、コンビニエンスストアとの見守り協定締結、高齢者見守りネットワーク事業を行っている。

主な質疑

Q 認知症グループホームは？ A 市内に 4 か所ある。

Q 施設利用者も SOS キーホルダー利用可能か？ A 施設利用者も外出等あるので、施設で申請、所有しているケースもある。

Q 所有率 50% を目標としているが、上げるための取組みは？ A 民生委員や見守りなどの福祉関係者などに周知を広げている。

Q SOS キーホルダーを含め独り暮らし、高齢者夫婦の支援は地域を挙げて行うことが必要と思うが、人吉市の取組みは？ A 小地域ネットワークに取り組んでいるがキーホルダー利用者への話に行く、見守りをするきっかけになっている。

Q コンビニとの協定や認知症サポーターの企業向けなどどの様に取り組んでいるか？ A 企業に対して情報提供、共有などを通じて認知症の理解、支援に努めている

Q 個人情報への対応は A 限られた範囲で市の管理のもと行っているが、細かい取組みなどは今後の課題と思っている。


Q 家族への支援などは？ A 訪問時などの相談や介護者家族会や認知症カフェの開催を通じて話をするなどの実施している。






群馬県議会事務局 議会部 議政課
〒370-0834 群馬県人吉市大町3-1-1
TEL: 0276-42-1111
FAX: 0276-42-1112
URL: www.city.nyūgunma.lg.jp

人吉球章



平成30年度
人吉市概算



群馬県人吉市議会

人吉市の人口 32,809

総人口	32,809
男性	15,111
女性	17,698
0歳人口	5,202
0歳人口率	15.86%
65歳以上人口	11,111
65歳以上人口率	33.86%
65歳以上単身人口	4,111
65歳以上単身人口率	12.53%



～ ようこそ ひとよしへ ～

岩手県盛岡市議会（盛友会）様 視察次第

日時：令和元年5月9日（木）午前10時30分

場所：人吉市役所 3階 議員控室

1. 開 会

2. 歓迎の挨拶

人吉市議会事務局長 やまもと 山本 しげみ 繁美

3. 視察者代表挨拶

盛岡市議会 盛友会 幹事長 えんどう 遠藤 まさゆき 政幸 様

4. 職員紹介

健康福祉部高齢者支援課長

すみだ 隅田 せつこ 節子

健康福祉部高齢者支援課元気・長生き係長

5. 調査事項の説明・質疑応答

・高齢者施策について

6. 閉 会



日本でもっとも豊かな隠れ里

人吉球磨



SL人吉

令和元年5月9日(木)

人吉市役所 高齢者支援課

人吉市の人口 32,309人

65歳以上人口 11,565人
 高齢化率 35.79%

前期高齢者 5,212人
 後期高齢者 6,353人

(平成31年3月末日現在)

盛岡市
 人口: 288,816人
 前期: 38,394人
 後期: 39,751人
 高齢化率: 27.05%

人吉は、平成18年9月末
 27.1%



視察報告書

文責 浅沼克人

- ① 日時 平成31年5月9日(木) 12:30~15:00
- ② 場所 熊本県人吉市 ひまわり亭
熊本県あさぎり町 リュウキンカの郷
- ③ 視察項目 地域活性化の取組と農山村漁村の女性の自立について
- ④ 担当者 (有)ひまわり亭 代表取締役 本田 節 氏
- ⑤ 概要

イ) 背景

少子高齢化、人口減少、担い手不足、産業低迷、財力不足、社会福祉低下、自然災害多発などの地域課題解決のために、主婦として何かをしたいというところから始まっている。特に主婦は「食」についての関わりが多いことから、「食で繋げる、ひと・まち・くらし」をテーマに事業展開している。

ロ) 取組

弁当、農家レストラン、郷土料理伝承塾、レシピ本作成、食を通じた地元情報発信、各種合宿研修、地域コーディネーター育成、泊食分離で観光地域づくり、10市町村ネットワークづくり、グリーンツーリズム推進、ムラたびカレッジ、ヨーロッパ研修参加など。

ハ) 質問

Q: 財務状況や給与などは。

A: きちんとできている。全員平等に適正な賃金を支払っている。

Q: 農泊料金の設定は。

A: 今までは1泊2日で8,000円であった。これからは広域の協議会を法人化し、専門サイトを委託運営するため、1泊2日で1万円。

Q: 宿泊受け入れの環境整備は。

A: 1~2年間で全ての宿泊先に外国人向けのWi-Fi、キャッシュレス、トイレ、寝具などを整備予定。

Q: 海外研修により学んだことは。

A: 施設のクオリティが高いが、交流がない。日本型ツーリズムは地域との交流を入れるべき。かつ、農家民泊をするなら主婦の負担を考え、食事は別の場所で提供する泊食分離を進めるべき。

⑥ まとめ

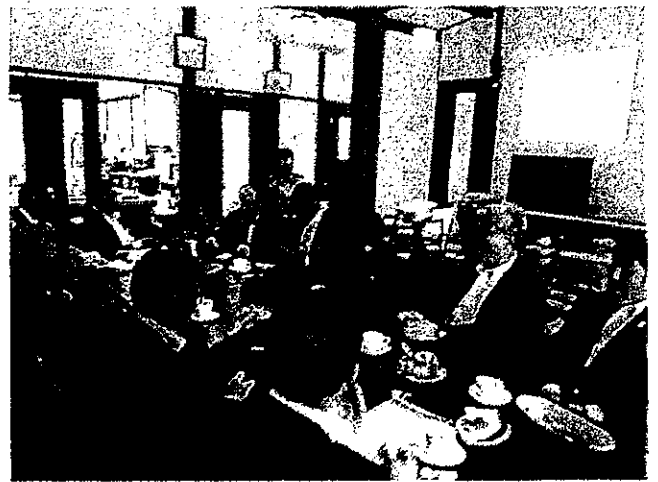
実際に地域で活動してきた経験に基づく内容であったので、地域活性化のヒントになる要素は多くあった。しかし、そのまま同じことをしても上手くいくとは限らず、地域に根差した文化や暮らし、人々の繋がりなどの真似で

きない独自の強みこそが成功の秘訣と感じられた。

また、常に「学び直し」を継続しながら、新しいことに挑戦していく雰囲気は一朝一夕にはできないだろうし、10市町村のメンバーの連携も多くの積み重ねがあつてのことだろうと思われる。やはり20年を越える取り組みの結果がここにはある。

このように、10年20年さらには何十年も先も見越し、意義と価値を明確化し、仲間との合意形成を図り、行政に頼らず、自ら出資して、ビジネスとして自立していくことが継続性を生み出し、地域活性化や女性活躍の事業としての成功を生み出す鍵であると言える。

今後は後継者育成が重要であり、本田さんに代わる若手リーダーが存分に手腕を発揮できるかにかかっている。ここでは2年前に施設整備した合宿研修所がその役割を果たすものと期待されており、これからの展開に注目したい。



エコノミーとエコロジーが調和した

バランスある地域づくりを

「農村レストラン」「ひまわり亭」を拠点に
人づくり、まちづくり



有限会社ひまわり亭
代表取締役
本田 節

変わり者の主婦が 地域づくりを始めたきっかけ

平成元年今から30年前、まだ9歳、7歳、4歳の3人の娘を連れて「地域づくり」という名の元に、各地に向いては研修や交流を重ねていた、変わり者の主婦が熊本県の人吉市で活動をしていた私です。当時、熊本県は日本一運動という地域おこしが盛んで当時の細川護熙県知事が提唱し、全県下に300程の地域づくり団体が誕生した時期でもあります。

幼い子どもを連れ、好奇心旺盛の私はこれまで知らなかった様々な各分野の地域リーダーに出会うたびに多くの刺激をもらい、何かやりたいという思いが日に日に強くなっていきました。そんな時、37歳の私は進行性のガンにおかされ、1年近くの入院を繰り返しながらの闘病生活を強いられました。そうした中で、「2度とない人生―後悔のない生き方、そして自分の生き様を子ども達に残してあげることが私の生きた証ではないか」と思い、あらゆる苦しい治療を乗り越えて少しずつ元気を取り戻していき

ました。それをきっかけとして始めたのが地域づくり団体

「ひまわりグループ」です。そこで、1人暮らしの高齢者への声かけを兼ねての弁当宅配のボランティアを始めました。仲間は50代から70代までの20人で、世代の違う地域の主婦達は皆、お料理が大好き、おしゃべり大好き、人の世話が大好き。そんな仲間達で「食・農・命」をテーマに活動していくうちに、「これまでのボランティア活動も楽しいけれど、生涯現役でもっと生きがいや居場所づくりや、地域の役に立ちたい!」という話になり、それじゃあ、何ができるかと色々考慮した結果、「農家レストランをやりたい!」ということになったのでした。

農村レストラン

「ひまわり亭」がオープン

そして、「郷土の家庭料理 ひまわり亭」がオープンしたのです。様々な困難はありましたが、私の覚悟と仲間の強い思いと、そして、もう1つの大きな要因は人生の師と仰ぐ、球磨郡湯前町下村婦人会農産加工組合代表の山北幸さんとの出会いでした。山北さんは、平成25年2月11日に「まだ99歳!」と言いながら天国へ召されました。戦後の厳しい時期、女性の経済的自立を求めて、流通にのらない農産物を加工し漬物物として商品化に取り組んだ農村ビジ

ネスの走りです。今で言う6次産業化です。この出会いが私の人生を大きく変えました。そこで、ひまわり亭の雇用は「待つてました、定年!60歳新入社員、生涯現役!」をモットーとし、高齢者雇用と子育て支援型としました。人が年を重ねるといふことは、経験、知恵、技、感性が豊かになることです。その人こそ資源という、高齢化社会を逆手に捉えたコミュニケーションビジネスを考えています。

現在のひまわり亭の業務内容は、①地産地消による家庭料理の提供(レストラン、弁当、惣菜)②食を通じて地元の情報発信(地産地消のイベント等、WEBサイトの活用)③地元旬の食材を使った食文化の創造と伝承(郷土料理伝承塾、レシピ本作成)④食や命、農をテーマとした各種イベント開催⑤グリーンツーリズムの推進(人吉球磨グリーンツーリズム推進協議会)⑥食育活動の推進、です。今後も、この6つの柱を中心として食資源を活かしたまちづくり、人づくり、元気づくりの拠点としてネットワークを広げて行きたいと思っています。

これからは、これまでの地域づくりなどの活動をより再活性化し、持続可能な事業展開のために、エコノミー(経済の振興活性化)とエコロジー(環境保全)が共生・調和したバランスある地域づくりを目指していきたいと思っています。

熊本地震から学んだこと

近年、日本各地で相次いで発生した自然災害。私達の地域づくりは災害における、いざというときの

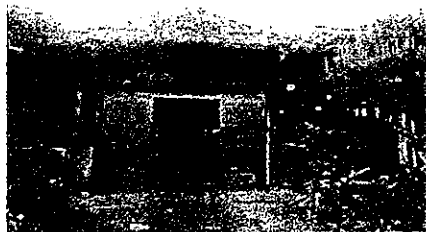
ネットワークの必要性を改めて学び実践していかねければならないと思います。平成28年に発生した熊本地震においても長年の地域づくりの仲間達の支援のおかげで、いち早く被災地へ出向き支援活動をする事ができました。熊本県の地域づくり団体「火の国未来づくりネットワーク」なくしてこの活動はできなかつたのだと改めてその必要性を再認識し、新たな繋がりを強化していかなければならないと思います。これから地方は急速な人口減少や少子高齢化といった様々な問題に立ち向かわなければなりません。その解決に向けて、私達地域づくり団体の役割は益々重要になるのではないのでしょうか。

進化し続け

また新たな挑戦が始まる地域づくり

そういう使命感をもって平成29年、球磨郡あさぎり町に古民家を再利用した宿泊型の研修所「食・農・人総合研究所リユウキンカの郷」をオープンしました。私の新たな挑戦である、「食」を軸とした「人づくり・まちづくり・生業づくり」の実践塾です。これからの地域づくりに必要な若手人材や専門的なコーディネーターを育成し、また国が奨める農村泊事業、地域マネジメント事業などを通して新しい農村コミュニティのあり方を創造していきたいと思っております。あれから30年、年を重ねてもまだまだ私の好奇心とやる気は衰えておりません。これまで活動できたのは応援してくれた家族や仲間達のお陰だと改めて感謝したいと思います。

もし私に地域づくりにとって何が1番大切かと尋ねられたら、「自分のふるさとに自信と誇りと愛情を持つこと。そして、生まれてきて良かった、住んで良かった、ずっと住み続けたいと思うことが1番」と答えるでしょう。



古民家を再利用したリユウキンカの郷



当店の人気メニュー 月替わり御膳



築百二十年の古民家をリフォームした店内

プロフィール

ほんた せつ 節

郷土の家庭料理 ひまわり亭 代表
食・農・人総合研究所
リユウキンカの郷 主宰
昭和29年11月10日生

略歴

熊本県球磨郡相良村出身
熊本県立人吉高校卒業後、地元の農協に就職
結婚後、夫と共に建築設計事務所自営
三番目の娘が小学校入学とともに農業種交流グループ「平成正闘之会」に入会（人吉商工会議所）
93年3月「第3回九州女性サミット熊本人吉パーティー」実行委員長
人吉市議会議員（2期）

役職

前ひまわり亭 代表取締役
国土交通省地域振興アドバイザー
NPO 日本グリーン・ツーリズムネットワークセンター理事
「郷土料理伝承塾」主宰
地域づくり団体全国協議会幹事
地域活性化伝道師（内閣府）
過疎対策懇話会委員（総務省）
6次産業プランナー（九州農政局）
人吉ロータリークラブ60代（2016～2017年度）会長
人吉温泉観光協会理事
食・農・人総合研究所 リユウキンカの郷 主宰
古民家再生農泊推進運営マネージャー
むらづくり審査会委員（九州農政局）

受賞歴

2005 全国グリーン・ツーリズム大賞優秀賞
2006 食アメンティエコンテスト優秀賞
2015 ふるさとづくり大賞 総務大臣賞

現在の活動状況

環境、福祉、教育と、暮らしの中に政治に反映させるべき問題が意外なほど多いことに気がつく。以前からの、市民参加のまちづくりや政策決定の場に女性を増やす活動などに加え、現在はグリーン・ツーリズムに関わる活動を精進的に展開中。また、郷土料理伝承塾を主宰し、食文化の研究に熱意を注ぎ活動している。講演は年100回に及び、食・農・女性、教育、リーダー育成、グリーンツーリズム、地域づくりなど、様々なテーマで講演を行う。

信条・抱負

交流と研修（学習）により自己啓発し、人に喜びや希望や夢が与えられるような人間になりたい。

著書

「山北寺物語」
「人言・球磨暮らし伝えづくり ふるさとの食指南書」
「山北寺、手の記憶」

盛友会 会派視察 日程表 (31.5.8~10)

【5月8日(水)】 7:20盛岡駅集合

盛岡駅 (7:36) —— (はやぶさ6号) —— (9:47) 東京駅
 東京駅 (9:54) —— (JR京浜東北・根岸線・モノレール) —— (10:20) 羽田空港第1ビル
 (昼食:各自)
 羽田空港第1ビル (11:40) —— JAL647 —— (13:25) 鹿児島空港
 鹿児島空港 (13:25) —— (貸し切りバス) —— (15:00) 鹿児島市役所

観光農業公園の運営について(15:00~16:30)

鹿児島市議会様 〒892-8677 鹿児島市山下町11-1 鹿児島市議会事務局 政務調査課 電話番号:099-216-1454

《宿泊》 ホテル・レクストン鹿児島 鹿児島市山之口4-20

【5月9日(木)】 8:30口ビー集合

鹿児島市内 (8:30) —— (貸し切りバス) —— (10:30) 人吉市役所

高齢者施策について(ひとよしSOSキーホルダー事業など)(10:30~12:00)

○人吉市議会様 〒868-8601 人吉市下城本町1578-1 人吉市カルチャーパレス(仮本庁舎)2階

○人吉市議会事務局 議事係 電話番号:0966-22-5381(直通) ファクス番号:0966-23-2000

人吉市役所 (12:00) —— (貸し切りバス) —— (12:30) ひまわり亭

地域活性化の取り組みと農山漁村の女性の自立について(12:30~16:30)

「ひまわり亭」にて昼食後、「食・農・人 総合研究所リュウキンカの郷」に移動後研修

(負担金:昼食込み一人5,000円)

○ひまわり亭:人吉市矢黒町1880-2 Tel:0966-22-1044 FAX:0966-32-9077

○食・農・人 総合研究所リュウキンカの郷:〒868-0444 熊本県あさぎり町 深田西879-1 電話:0966-45-1600

リュウキンカの郷 (16:30) —— (貸し切りバス) —— (17:00) 宿泊先

《宿泊・夕食》 人吉温泉 清流山水花 あゆの里 〒868-0004 熊本県人吉市九日町30

【5月10日(金)】 9:45口ビー集合

ホテル (9:45) —— (貸し切りバス) —— (10:45) 鹿児島空港

(昼食:各自)

鹿児島空港 (11:30) —— (sky304) —— (13:15) 羽田空港

羽田空港駅 (13:30) —— (JR京浜東北・根岸線・モノレール) —— (14:00) 東京駅

東京駅 (14:20) —— (はやぶさ25号) —— (16:33) 盛岡駅

